



ふるさと

ウォッチング

【大会結果】敬称略・いずれも西小学校
 優勝 藤原千明（5年）・山本良太（4年）
 準優勝 門脇恵美（6年）・田部友深（4年）



取り札を囲むみんなの表情は真剣そのもの。会場は、子どもたちの「ハイッ」という元気な声が響いていました。



1/4

お正月の遊び 第20回子どもかるた大会

昭和58年から続く正月の恒例行事・かるた大会が幡屋公民館で開催され、地の小学生32人・16組が、かるとりに挑戦しました。



1/1

一年の健康は元旦から 元旦マラソン

今年も恒例の元旦マラソンが掛合町で行われ、約130人の参加者がそれぞれのペースで走り初めをしました。

コース上の路面が凍るほど肌寒い中でしたが、掛合体育館を出発した参加者は、ゴールの狭長神社へ到着すると、全員で今年1年の無病息災を祈念しました。



また、地元掛合町掛合の研谷誠さん・原寛治さん・杉原秀雄さんは、今年で31回目を迎える元旦マラソンに毎年参加しています。



CDには児童たちの合唱や合奏が収録されています。

ふるさとオリジナルCD

田井小学校

田井小学校の児童らが手がけ、ふるさとの自然や生き物などを歌に綴ったオリジナルCDがこのほど完成しました。

このCDは、学校近くの深野川にすむホタルの調べ学習を通し、学んだことを歌にして記録に残そうとしたのがきっかけで、平成15年のオリジナルCDに続く、第2弾として作成されたものです。

田井小学校では、「保護者や地域の人たちからも好評だったので、身近な自然や地域の文化などを綴ったオリジナルCDを今後も機会があれば制作していきたい」と話していました。



12/31

たいまつ行列で新年を祝い 峯寺の火祭り

大晦日から新年にかけて、三万屋町の峯寺と峯寺遊山荘では、たいまつ行列などが行われました。

参拝者が順番に鐘楼堂で「除夜の鐘」をついた後、新年を迎えた午前0時、参拝者は、用意されたたいまつを持ち、三万屋太鼓の演奏が響く中、遊山荘までの約200mを歩きました。



10周年を迎えたこの行事には、およそ140人の参拝者が集まりました。



ライトアップで 正月の夜を演出

今年の干支「戌」や正月にちなんだ「寿」の文字をかたどったイルミネーションが、木次町内の西日登と中谷地区にお目見え、正月期間中、それぞれライトアップされました。

地域内の有志が集まった地域活動グループ「吞希明逞（ドンキホーテ）」のメンバーらが、その年の干支を電飾する取り組みを、平成8年年末から毎年続け、地元の風物詩となっています。



一方、中谷地区では、地域の人々が健康であることを願い、また地域起こしの一環として、寿の文字など地区内3か所へのイルミネーション作りに取り組まれたほか、地域内の道路沿いに手づくりの門松を設置し、新たな年を迎えました。

今年のピリオネアは MOMOMOMO



ピリオネア大賞は、ラメールを中心に活動を続けている音楽劇サークルで、今年の「MOMOMOMO」で、実に日本目の公演となりました。

現在、子どもから大人まで約100名の団員が、オリジナルの振付けや台詞の練習に励んでいます。

今年の作品は、これまで以上に団員のチームワークが良く、意欲的に取り組まれていくとのこと。2月18日（土）、19日（日）の西日公開される作品の上演が楽しみです。

